

■欧州：EU 域内のエネルギー消費量、1990 年代初めと同水準に

欧州統計局は 2015 年 2 月 9 日、2013 年における欧州連合（EU）のエネルギー消費量を 16 億 6,620 万石油換算トン（toe）と発表した。これは 1990 年代初めとほぼ同水準で、ピークであった 2006 年の 18 億 3,220 万 toe と比較して 9.1%減少している。EU の 2013 年のエネルギー生産量は 7 億 8,970 万 toe で、エネルギー消費の 53%を EU 域外からの輸入で賄った。EU 域内のエネルギー生産量の内訳は、最も生産量の大きかった原子力発電が 29%、再エネ 24%、固形燃料 20%、ガス 17%、石油 9%、再エネ以外廃棄物 1%となっている。国別でみると、最も生産量の大きかった国はフランス（1 億 3,510 万 toe）であった。エネルギー輸入依存率が最も低かった国はエストニア（11.9%）で、最も依存率が高かった国はマルタ（104.0%）であった。主要国では、英国（46.4%）、フランス（47.9%）、ドイツ（62.7%）、スペイン（70.5%）、イタリア（76.9%）となっている。